

高退協ニュース

No.239
2022年
11月2日
発行
高知退協
高知事務
局

〒780-0850

高知県高等学校退職教職員協議会

高知市丸の内2丁目1-10

高知城ホール高教組気付

連絡先 088(822)6822

郵便振替口座 0165052511893

孫はパリジエヌヌー!

その①ロマのスリ師

高橋 哲也

娘はフランス、パ
リを拠点に箏(こと)
の演奏で暮らして
いる。21年11月、そ
の娘に女の子が誕
生した。パリ市12区
の病院生まれなの
で孫のソラはパリジ
エヌヌだ。

「ジプシー」とは、
北インドにルーツを
持ちロマニー語を使
う少数民族で、芸
師
その一、ロマのスリ
師
「ジプシー」は「エ
ジプト」が語源で、
北インドにルーツを
持ちロマニー語を使
う少数民族で、芸
来た人という意味



モンマルトルの丘からパリ市内を望む。左から娘、パパ、ジジそして手前の乳母車に乗る孫のソラ('22年9月28日 娘の連れ合いが撮影)

を含む賤称語だ。
彼らは「人」を意味
するロマ(ロム)と自
身を呼ぶ。また、1
933年から、ナチ
スの絶滅政策によ
り50万人のロマがユ
ダヤ人同様虐殺さ
れたことを知る日
本人はあまり多く
はないようだ。

9月28日(水)家
族全員でモンマル
トル観光に出かけた
帰りのことだ。地下
鉄ナシオン駅で9
号線に乗り換えた。
乗客の肩が触れ合
う程度の混み様だ。
ジジは4回のフラ
ンス行きで一度未
遂のスリに遭遇し
た。また、20年前、
イタリアのピサの斜
塔で他の日本人団

体観光客がスリ被
害にあったのをジジ
とパパは見ている。
日本人はスリに遭
いやすいので用心し
て電車に乗るよう
フランス暮らし6年
の娘からも言われ
ている。

その電車で高校
生くらいの少女A
と少女Aの年齢に
近い兄風の若者B
が私達の間に割って
入ってきた。
コートは左肩だけ
に羽織った少女A。
いかにも不自然だ。
その前でブロックを
する若者B。受け
取り役もかねてい
るのか少女Aから
離れない。

怪しいのでジジは
パパに近づこうとす
るが、若者Bにフロッ
クされる。その時、
パパが小さく娘の名
を呼ぶ。パパはたす
き掛けしたショルダー
バッグのファスナー
を電車の揺れを利
用した少女Aに半
分開けられた。しか
し、犯行に気づき少
女Aの手を払う。

その後、少女Aは
ソラの乗る乳母車
に近づく。娘はソラ
のミルクやおムツ、
そしてお気に入り
のキリンのおもちゃ
を入れたカゴを持
つ。普段は締めてい
るはずのカゴのファ
スナーが空いていた。
スリ師はそれを見
逃さない。少女Aの
後をパパは追いか
ける。若者Bがパパと
娘を遮ろうと動く。
ジジへのブロックが

ハズレ、ジジが娘に
一歩近づくと、そこで、
娘は異変を察知。
少女Aの指はすで
にキリンを握ってい
た。娘がカゴを抱え
込んだため、少女A
はキリンを放し、こ
ちらも未遂におわ
つた。

スリの背景にはロ
マの貧困がある。現
在EUでは教育機
会拡大等、ロマの貧
困撲滅に注力して
いる。
フランスの孫にやっ
と会えた高橋さん
が5回連載します